



生活協同組合パルシステム東京様

平和カンパをありがとうございます

「ベラルーシの病気の子どもたちの医薬品代に」

チェルノブイリ原発事故から34年を経た今も、被災地の子どもにはさまざまな健康被害が続いています。平和カンパは、甲状腺がん、その他の腫瘍病、血液病、リンパ系の病気のベラルーシの子どもたちに必要な医薬品（甲状腺ホルモン剤、カルシウム剤、ビタミン剤）の購入のために使われます。

医薬品の支援のほか、病気の子どもたちに対し、現地の「子ども健康回復センター」で毎年保養プロジェクトを開催しています。また「里親制度」により、日本の里親とベラルーシの家族の橋渡しもしています。

遠い日本からの支援は、子どもたちの医療費をまかなうだけでなく、子どもやその家族の大きな心の支えにもなっています。

チェルノブイリ子ども基金

